

# いなづま

題字 小寺 寛一

発行所 函館地方電気工事協同組合

編集総務部

住所 函館市日乃出町7番22号

印刷所 龍文堂印刷株式会社



二十間坂イルミネーション

## 新 年 ご 挨 拶

理事長 吉田 要

平成十五年の新春を迎え、はや二ヶ月以上を経過いたしましたが謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を顧りますと『構造改革』の掛け声だけが私達の耳に残った一年であった様に思われます。

構造改革そして規制緩和などの議論が喧しく続いた中でその是非はともかく国内経済は更に悪化して参りました。

国内諸産業の状況は申し述べるまでもなく、特に建設業関連をとり巻く環境は深刻な厳しさに直面しております。函館、道南一円における建設業の経営環境も工事量の減少などキビシサが依然として続いておりました。

官庁関係の建築関連につきましては、既に需要が一巡した感があるほか、頼りの民間設備投資も現在の景況では甚だ不透明であります。

受注量の低下による価格の過当競争の激化など私達組合員にとりまして相变らず厳しい情況が続くものと懸念される処であります。本年も私達は例年に増しての一層の経営安定にむけて自助努力と工夫が必要であると考えます。

一昨年より我々の上部組織である全日電工連の提唱による『電気げんきキャンペーン』『提案型営業』の運動が全国的に展開されておりますが、私達は従来型の商売のやり方から仲々脱却できないでいるのが実情の様であります。

過去の高度成長期からバブル期における様な、官庁民間を問わず工事量のあつた時代は当分訪れないものと考えますと、既成の顧客を含めこれからは時代のニーズに適合した「提案営業」の展開とその継続を視野に入れた商売のやり方を真剣に考え実行してゆかなければならぬと、自分自身も含め考える処であります。

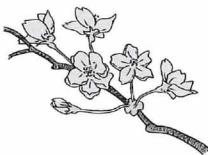
## い　な　づ　ま

組合といたしましては、組合財政の健全な運営は勿論のこと何よりも個々の組合員の経営の安定と福祉の向上を第一と考え、人材の確保育成と労働環境の改善に努力をして参ります。

技術的な事項につきましては、北海道電力株の指導のもとに「引込線工事士制度」の推進と関連して「無墜落昇降柱訓練・安全作業訓練」の完全実施、更に第一種電気工事士・第二種電気工事士の国家試験の準備講習等々各種技術講習会、研修会も引き続き推進して参る所存であります。

毎年申し上げている事であります、すべての工事現場における無事故・無災害は勿論の事でありますが特に北海道電力より受託している『引込線工事・計器工事』関連の電気事故や災害の防止は、一般需要家を含めた電気保安の確保と共に私達電気工事に携わる者にとりまして不变の命題であります。

組合員の皆様には適格なる施工と何よりも労働安全につきまして、それぞれ社内に於いての教育と啓蒙にご盡力下さる様お願い申し上げます。  
おわりにこの平成十五年がこゝ数年の低迷を吹き払い、明るい展望の年になります様、組合員の皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げまして新年のご挨拶と致します。



## 役員会だより

## 第五回役員会

十四・十・三〇

## 一、慶弔報告

(1) 榊外山電工代表者ご尊父逝去

## 二、貸付報告

五社二一〇万円

## 三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

## 四、総務委員会事項

(1) 安全大会の実施結果について

(2) 函館港まつり「ワッショイはこだて」の参加報告について

(3) 組合職員の退職、新規採用並びに担当業務の変更について

## 五、技術委員会事項

代表者の変更について

会計中間決算報告について

支部運営費の支出について

(1) 八雲支部(八雲・森・北桧山ブロック)、福島支

(2) 部、江差支部に対する助成について

(3) 年末特別融資の実施について

(4) 年末特別融資の実施について

(5) イルミネーションの取付工事について

## 六、事業委員会事項

(1) 全日電工連団体共済保険(住友)の配当金還付

## 七、事業委員会事項

(1) 年末特別融資の申込みについて

## 八、事業委員会事項

(1) 工事士試験受験準備講習会(学科)

## 九、事業委員会事項

(1) 第一種電気工事士試験受験準備講習会(技能)

## 十、事業委員会事項

(1) 檜満工事の北電・組合合同安全パトロールの実施結果について

## 十一、事業委員会事項

(1) 電気事故の防止について

## 第六回役員会

十四・十一・二二

## 一、貸付報告

二社八〇万円

## 二、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

## 三、総務委員会事項

(1) 会計中間監査報告について

## 四、技術委員会事項

(1) 支部運営費の支出について

(2) 八雲支部(八雲・森・北桧山ブロック)、福島支

(3) 部、江差支部に対する助成について

(4) 年末特別融資の実施について

(5) 全日電工連全国大会の報告について

## 五、事業委員会事項

(1) 組合定款の変更(案)について

(2) 組合新年会、永年組合員・永年勤続者表彰式について

(3) 商工中金函館支店からの増資の依頼について

(4) 工業組合理事長表彰候補者の推薦について

## 六、事業委員会事項

(1) 事務局職員に対する冬期手当の支給について

(2) 年末年始の業務取扱いについて

## 七、事業委員会事項

(1) 無届工事防止の徹底について

## 八、事業委員会事項

(1) 道電気厚生年金基金説明会開催結果について

## 九、事業委員会事項

(1) 計器箱修繕及び街路灯自動点滅器取替工事等の

## 十、事業委員会事項

(1) 修繕工事施工について

い な づ ま		組合定款の変更（案）について	
四、技術委員会事項		(3) 第一種電気工事士試験受験準備講習会（技能）	
(1) 第一種電気工事士試験受験準備講習会（技能）の実施結果について		(3) 組合定款の変更（案）について	
(2) 自動点滅器取替工事の取扱いについて		(3) 組合定款の実施結果について	
五、事業委員会事項		(2) 自動点滅器取替工事の取扱いについて	
(1) 国民年金基金の加入促進について		(1) 国民年金基金の加入促進について	
第八回役員会		十五・二・二十五	
一、慶弔報告		十五・二・二十五	
(1) 小林電機商会代表者ご子息逝去		八月 20 日 いなづま編集会議	
(2) 櫻北電工代表者病気入院		8月 20 日 いなづま編集会議	
(3) 有電機工事代表者病気入院		22日 道工業組合移動事務局長会議（帯広市）	
(4) (角) 平野電気代表者怪我入院		26日 檢査工事安全パトロール	
二、貸付報告		28日	
四社一四〇万円		十五・二・二十五	
三、各支部報告並びに提案事項		十五・二・二十五	
各支部それぞれ支部会議を開催		十五・二・二十五	
四、総務委員会事項		十五・二・二十五	
(1) 組合新年会・永年組合員・永年勤続者表彰式の		十五・二・二十五	
収支結果について		十五・二・二十五	
所属支部の変更について		十五・二・二十五	
(4) (角) 渡島支庁による電気工事業法の立入検査につい		十五・二・二十五	
(5) (角) 櫻東輝電設の取扱いについて		十五・二・二十五	
五、技術委員会事項		十五・二・二十五	
(1) 第一種電気工事士定期講習の実施結果について		十五・二・二十五	
(2) 北電内線工事会社研修会の開催について		十五・二・二十五	
(3) (角) 北電引込線工事の認定講習・試験について		十五・二・二十五	
(4) (角) 高所作業車運転技能講習の実施について		十五・二・二十五	
(5) (角) 主任電気工事士研修会の開催について		十五・二・二十五	
六、事業委員会事項		十五・二・二十五	
第三者損害賠償制度の事故報告について		十五・二・二十五	

## 組合行事

11月 5 日	北海道電気厚生年金基金説明会
7 日	東支部会議
5 日	会計中間監査
11 日	年末調整説明会に佐藤事務局長出席（商工會議所）
12 日	赤川支部会議
13 日	年末特別融資説明会（組合会議室＝十名）
15 日	会計中間監査
19 日	渡島・桧山地域雇用促進会議に吉田理事長出席（ハーバービューホテル）
20 日	道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（電気会館）
24 日	道工業組合臨時二役会議に吉田理事長出席（電気会館）
20 日	道工業組合移動役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（札幌ロイヤルホテル）
19 日	北海道厚生年金基金代議員会に吉田理事長、佐藤事務局長出席（法華クラブ）
20 日	道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（電気会館）
24 日	第二回渡島管内地域人材育成キャンパス会議に吉田理事長出席（渡島支庁）
20 日	道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（電気会館）
27 日	正副理事長会議
30 日	正副理事長会議
10月 2 日	提案型技術営業推進連絡調整委員会に酒井副理事長出席（電気会館）
30 日	佐藤事務局長出席（函館工業高校）
10月 2 日	提案型技術営業推進連絡調整委員会に酒井副理事長出席（函館工業高校）
12月 2 日	中央支部会議
4 日	正副理事長会議
6 日	東支部会議・北支部会議
9 日	地域パートナーシップ推進会議に吉田理事長出席（函館工業高校）
10 日	第一種電気工事士試験（技能）準備講習会（組合会議室＝九名受講）
6 日	第一種電気工事士試験（技能）準備講習会（組合会議室＝十二名受講）
9 日	第一種電気工事士試験（技能）準備講習会（函館工業高校）
10 日	引込線工事本部認定委員会に吉田理事長出席（札幌ロイヤルホテル）
12 日	第七回役員会
19 日	赤川支部会議
20 日	中央会道南支部事務長会議に佐藤事務局長出席（五島軒駅前店）
19 日	道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（電気会館）
30 日	第五回役員会
25 日	中渡島支部会議
31 日	第一種電気工事士定期講習会議に佐藤事務局長出席（電気会館）

(平成15年)	1月6日 函館市年賀会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（国際ホテル）	1月10日 北海道電気協会賀詞交歓会に吉田理事長出席（札幌グランドホテル）	1月18日 青年部新年会
27日 東支部会議	中渡島支部研修旅行（湯瀬温泉）	20日 道工業組合理事会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（電気会館）	19日 中渡島支部研修旅行（湯瀬温泉）
26日 北電内線工事会社研修会（組合会議室Ⅱ一八名受講）	23日 道工業組合理事会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（電気会館）	24日 平成十四年度永年組合員・永年勤続者表彰式、平成十五年組合新年会（ホテル函館口イヤル）（五十九名出席）	23日 平成十四年度永年組合員・永年勤続者表彰式、平成十五年組合新年会（ホテル函館口イヤル）（五十九名出席）
25日 第八回役員会	22日 福島支部新年会（啄木亭）	21日 道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（札幌ロイヤルホテル）	20日 道電気厚生年金基金理事会、代議員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（電気会館）
23日 青年部ボーリング大会	23日 道工業組合通常総代会に理事十二名、受賞者二名出席（札幌ロイヤルホテル）	20日 道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（札幌ロイヤルホテル）	19日 第一種電気工事士定期講習（北洋ビル）（二三名受講）
25日 第八回役員会	22日 福島支部新年会（啄木亭）	21日 道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（札幌ロイヤルホテル）	20日 道電気厚生年金基金理事会、代議員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（電気会館）
26日 東支部会議	22日 第八回役員会	21日 道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（札幌ロイヤルホテル）	20日 道電気厚生年金基金理事会、代議員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（電気会館）

## い な づ ま

## 組合員の異動

## ◎ 商号・組織の変更

## ◎ 代表者の変更

## ◎ 住所の変更

平成十四年  
十月 七日 (新) (旧)  
一、(有)古海電気商會 (福島支部)  
代表取締役 近江谷一男 古海京子

平成十五年  
十一月二二日 (新) (旧)  
一、(有)外山電工代表者外山彰殿、病氣入院  
外山瀧太郎殿ご逝去

十一月二二日 (新) (旧)  
一、(有)奥電機工事代表取締役 奥善守殿、病氣入院  
久保田電氣工事店代表者久保田高廣殿ご尊父久保田正雄殿ご逝去

## 組合員の消息

- ◎ 脱退  
一、佐藤電気商会（八雲支部）  
平成十四年十二月三一日  
一、株東輝電設（東支部）  
平成十五年二月二五日

- 全日 檢満工事安全パトロール  
28日 中渡島支部会議  
全日 引込線工事士認定講習・試験（組合会議室）  
＝十八名受講）
- 3月5日 渡島支庁による電気工事業法立ち入り検査  
7日 中央会道南支部役員会に吉田理事長出席（五島軒駅前店）
- 11日 高所作業車運転技能講習（二八名受講）  
12日 渡島支庁による電気工事法立ち入り検査  
13日 渡島支庁による電気工事法立ち入り検査



# 平成十四年度 永年組合員 新年会

## 新 年 組 合 員 表 彰 式



最初に関係物故者に対して全員で默祷をささげた後、吉田理事長が挨拶に立ち『函館での建設業関連の経営環境は依然厳しく、過当競争が激化している』と述べ、その中で『経営安定に向けた自助努力と工夫が必要。不変の命題である北電受託工事での無事故無災害達成のための教育啓蒙に尽力してほしい』と呼び掛けた。

続いて来賓を代表して井上博司函館市長が挨拶に立ち『長引く景気低迷で環境も厳しいと思うが、組合員力を合わせてこの苦難の時代を乗り越えてほしい』と激励した。

平成十四年度永年組合員・永年勤続者表彰式ならびに平成十五年新年会が一月二十四日(金)ホテル函館ロイヤルにおいて井上博司函館市長ほか来賓三十一名を迎えた。組合員など約百八十名が出席して盛大に開催された。

その後の表彰式では有原田電気商会他三社が組合加

入五十年の永年組合員表彰を受彰、四十年で㈲工藤電

気工業他十二社、三十年で車谷電気㈱他五社が表彰さ

れた。永年勤続者では樺電工業㈱の布施弘隆氏並びに

組合事務局の佐藤耕平事務局長が三十年表彰を受けた

他二十五年で二名、二十年で九名、十五年で三名、十

年で十名の総勢二十六名が受彰、又イルミネーション

事業に対する貢献でユタカ電機㈱の伊東研一氏へ特別

表彰が送られそれぞれ理事長より表彰状と記念品が手

渡された。

来賓祝辞には沼崎弥太郎函館商工会議所副会頭と飯

島龍介北海道電力函館支店長の二氏がお祝いを述べ、

受彰者を代表して勤続三十年表彰を受けた、布施氏が

『これまでの事業主並びに周囲の方々の支援に感謝し、

これからも業界組合、社業発展のために職務に精励

することを誓う』と謝辞を述べた。

新年懇親会に移り井田のりゆき

市議会議員の音頭で祝杯をあげ新年

の祝宴が始まり、なごやかに懇

談する中ステージでは自慢の喉を

披露する人も多数いて大変なもり

上がりを見せた。

午後八時をすぎ北海道電気資材  
卸業協同組合函館支部長の小八木利明氏  
(大興電機㈱)の三本締めにて無  
事終宴となつた。  
尚、表彰者名簿は九ページに記  
載しております。

## 組 合 支 部 だ よ り

### 東 支 部 新 年 会



東支部では二月六日(木)湯の川温泉旅館、大黒屋にて新年会が開催されました。

去年とその前年は旅行研修会で新年会をしていましたので三年振りに市内湯の川の開催となりました。

組合員二十一名に事務局七名を招待して二十八名の宴会となりました。高杉氏の名司会で進行し、大変楽しい新年会となり、特に抽選会のシャレた景品と言いま廻しには全員爆笑の渦、あつと言う間の二時間半でした。いつも乍ら支部の役員の方々には企画から賞品の手配まで、大変かと思いますが今後ともよろしくお願いします。

東支部長 伊東研一

## 中渡島支部研修視察



一月十九・二〇日に中渡島支部では参加者二十二名で八戸方面への新年会を兼ねた研修視察を実施致しました。函館発十時四〇分の白鳥十八号に乗り、八戸着十三時五二分、そこから貸し切りバスに乗り十四時十五分八戸八食センターに到着し店内視察を行った。八戸八食センターという所は八戸の総合物産店のような所で八戸の地場品を全部揃え販売している。又、加工品や食堂などいろいろ何でも揃っていて、バスも何台も停まる大駐車場もある大きな建物でした。

その後湯瀬温泉に向かい十六時十五分に湯瀬ホテルに到着、すぐに支部会議を開催し十八時より支部新年会を実施致しました。

一月十九・二〇日に中渡島支部では参加者二十二名で八戸方面への新年会を兼ねた研修視察を実施致しました。函館発十時四〇分の白鳥十八号に乗り、八戸着十三時五二分、そこから貸し切りバスに乗り十四時十五分八戸八食センターに到着し店内視察を行った。八戸八食センターという所は八戸の総合物産店のような所で八戸の地場品を全部揃え販売している。又、加工品や食堂などいろいろ何でも揃っていて、バスも何台も停まる大駐車場もある大きな建物でした。

その後湯瀬温泉に向かい十六時十五分に湯瀬ホテルに到着、すぐに支部会議を開催し十八時より支部新年会を実施致しました。

翌日は、東北電力八戸火力発電所の研修視察を実施しました。施設の中のPR館で発電までの工程について説明を受け、その後二班に分かれて発電所内を見学し説明を受けました。ここでは主に中国から船で原油、重油を輸入し燃料タンクに貯蔵、そこからパイプラインを通じてボイラに運ばれているそうです。

また発電所は昭和三十三年に一・二号機が発電を開始し、その後昭和四十三年に三号機、四十七年に四号機が完成し、現在は一・二号機は廃止され、三・四号機で各二十五万kW計五〇万kWで運転されているとの事でした。

以上の大変有意義な研修視察を行い、八戸よりスパー白鳥七号に乗り三時間で無事全員函館に到着し一泊一日の研修視察を終える事が出来ました。

八戸火力発電所の皆様には大変お世話になり心よりお礼申し上げます。

中渡島支部長 千秋富夫

## 中央支部研修旅行会

中央支部では二月八日九日、数年ぶりに新年会を兼ねて研修旅行会を実施した。支部員二十二社中十二名の出席予定が風邪や体調不良で四名が不参加となり総勢八名の盛岡一泊の旅行となりました。

当日午前八時集合、八時四十分に昨年十二月に装いも新たな「スーパー白鳥」に乗車、八戸で東北新幹線「はやて」に乗り継ぎ三時間五十分で盛岡に到着した。盛岡駅には総勢八名のために大型貸切バスと若い東北人のバスガイドが出迎え昼食会場の「わんこそば初駒」で昼食となつた。食前のビールの飲み過ぎでわんこそば食べ放題では平均二十杯で多い人で六十杯程度でした。

食後は研修として盛岡手作り村、小岩井農場雪まつり会場を訪れた。手作り村では南部鉄・お菓子・地元特産品の実演販売や南部飾り馬・曲り屋などを見学し

た。小岩井農場の雪まつりは、会場規模や雪像は札幌雪まつり大通会場の半分程度ですが東北特有の人の良さと温もりが感じられました。

午後五時過ぎ零石町のホテル「森の風鶯宿」に到着、雪まつり大通会場の半分程度ですが東北特有の人の良さと温もりが感じられました。

午後六時三十分より懇親会に移りました。酒井副理事長の発声で盃をあげ宴が始まりました。少人数乍らコンパニオンも入って盛り上がり最後はマイクの取り合いででした。二次会は館内で中國雑技団のショーを観ながら又盛り上がり、各自夜おそくまで館内を徘徊しておりました。

翌日は盛岡駅にて約二時間の自由時間となり各自おみやげの購入などで時間をつぶし、午後一時二十分で一路函館へ、五時三十一分函館到着、無事研修旅行を終える事が出来ました。参加支部員が全員和気藹々の研修旅行でありました。





点灯時間は八幡坂で十二月一日から二月二十八日まで、二十間坂、基坂は二月一日から二月二十八日までの方五時から十時まで、函館山の山頂からも美しく見られる位に三本の坂を照らしました。電飾された木は八幡坂で二十一本、二十間坂で二十九本、基坂で三十本合計八十本の木に約四万個の電球が期間中光り輝き、西部観光地域を散策する市民・観光客をさりげなく心和ませたイベントでした。

取付工事は十一月二十六日・二十七日と十二月十六日から五日間・一月二十一日と八日間に渡り行なわれ、撤去工事は三月五日・六日の二日間で終了する事ができました。工事期間中には寒い中を多い日には三十三名の組合員並びに社員の皆様に御協力をいただきいつもながら紙上を借りて厚く御礼申し上げます。

来年度は八幡坂が工事中のために二十間坂を延長して明治館の前まで電飾する予定です。

不況の中少しでも地域観光の振興に貢献するべく当組合としても、新しいアイディアを出しながら積極的に取り組む所存ですので、その折りには組合員の皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

平成九年十二月以来六回目を数えることになりました、イルミネーションですが今年から『はこだて冬フェスティバル』の中の『はこだてイルミネーションファンタジー』として開催されました。

昨年八幡坂に加えて基坂も全面イルミネーションを設置したところ、観光客や市民から大きな反響が寄せられたことから、今年から二十間坂も全面的に電飾することになり、函館の冬季観光の目玉として全国的にも少しずつ認められて来た様に思われます。

観光客の中には札幌のホワイトイルミネーションより綺麗だと言う人もいて、組合五十周年の記念事業として企画しこんにちまで続けてきた組合としても嬉しいかぎりです。

# NO.3・はこだてイルミネーションファンタジー

点灯時間は八幡坂で十二月一日から二月二十八日まで、二十間坂、基坂は二月一日から二月二十八日までの夕方五時から十時まで、函館山の山頂からも美しく見られる位に三本の坂を照らしました。電飾された木は八幡坂で二十一本、二十間坂で二十九本、基坂で三十本合計八十本の木に約四万個の電球が期間中光り輝き、西部観光地域を散策する市民・観光客をさりげなく心和ませたイベントでした。

取付工事は十一月二十六日・二十七日と十二月十六日から五日間・一月二十一日と八日間に渡り行なわれ、撤去工事は三月五日・六日の二日間で終了する事ができました。工事期間中には寒い中を多い日には三十三名の組合員並びに社員の皆様に御協力をいただきいつもながら紙上を借りて厚く御礼申し上げます。

講師各位

## 第一種電気工事士試験受験準備講習会

平成十四年度の第一種電気工事士試験は、筆記が十月六日、技能が十二月八日に実施された。

当組合ではこれに先立ち、恒例の受験準備講習会を北海道電力㈱函館支店の協力を得て左記の通り開催しました。

◎筆記講習　十月二日～四日（午前九時～午後五時）受講者は筆記十名、技能十三名で国家試験の結果合格率は筆記四〇・〇%、技能三八・四%であった。

講師の皆様には大変ご多忙のことご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

福地 政弘氏  
（北電函館支店配電G）  
法量 秀樹氏  
（ 同 ）  
 笹谷 義孝氏  
（ 同 ）  
 河井 真吉氏  
（ 同 ）  
 酒井 好一氏  
（三立電気㈱）  
 大鎌 哲雄氏  
（大鎌電気㈱）  
 五十嵐照夫氏  
（㈲五稜郭カスガ）  
 對馬豊四郎氏  
（株対馬電設）  
 中田 進氏



# 第一種電気工事士

## 定期講習実施

電気工事士法第四条の三の規定による第一種電気工事士定期講習が、昨年までの(財)電気工事技術講習センターに替わり独立行政法人製品評価技術基盤機構の主催により、二月十九日に函館北洋ビルにおいて開催され一二三名が受講しました。

ご承知の通り、第一種電気工事士は五年毎の定期講習が義務づけられており、受講しない場合は法律に違反することになり、電気工事士法第四条第六項の規定により免状の返納を命ぜられることがありますので必ず受講するようご注意願います。

### 引込線工事士の認定講習・認定試験実施

平成十四年度引込線工事士の認定講習・認定試験が二月二八日に組合会議室において実施され、新たに十九名の引込線工事士が誕生し、当組合の認定者は、一五〇三名になりました。

本年度認定者の内訳は次のとおりです。

申請のみによる認定者 四名  
講習のみによる認定者 三名

試験合格による認定者 十五名

なお、引込線工事士には安全技能講習の受講が義務づけられており、更に五年（平成十四年より三年から五年に変更）ごとの再講習を受けなければならない事になつております。正当な理由がなく受講を怠つた場合は認定の取消しを受けますのでご注意願います。

# 北海道電力株 内線工事会社研修会



平成十四年度内線工事会社研修会が二月二六日に組合会議室において午前・午後の二回実施され、延べ一七八名が受講した。

当研修会は当組合が北電函館支店を要請し、直轄管内の内線会社実務担当者を対象に毎年実施しているもので、北電の各グループよりそれぞれ最近の状況等について説明があり、組合員側からも意見や要望が出されるなど有意義な研修会に終始した。

講師の皆様には大変ご多忙のところご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

# 高所作業車 運転技能講習実施

当組合と建設業労働災害防止協会北海道支部との共催による高所作業車運転技能講習を二月十二日と十三日の二日間に亘り実施致しました。

高所作業車は、作業床の高さが10m以上の機械については、都道府県労働基準局長の指定する機関が行う技能講習を修了した者でなければ運転できないことになつておられます。

今年度も㈱北日本アイチの協力を得て、学科講習を当組合会議室で、実技講習を北電函館支店資材管理所跡地で実施し、受講者二八名全員に修了書が交付されました。



## 平成十四年度永年組合員

## 永年勤続者表彰者名簿(敬称略)

(永年組合員)

永年勤続者表彰者名簿(敬称略)

組合事務局	事業所名 (永年勤続者)	組合加入30年	組合加入40年	事業所名 代表者名	
				事業所名 代表者名	事業所名 代表者名
佐藤耕平	布施隆	本平釜	佐種	佐鈴	佐鈴
		庄山田	藤木	藤木	藤木
		谷谷	藤	勝	慎
		寛正	正美	正	慎
		幹正和	津	美	功
		治博	彦夫	津	吉
		志雄	二子	彦	要
		幸夫	行郎	彦	子
			昭次	彦	子
			要子	彦	子

特別表彰 (イルミネーション事業に対する貢献)	事業所名 ユタカ電機	勤続10年 以上	勤続15年 以上	事業所名 代表者名		勤続20年 以上	事業所名 函館拓北電業
				事業所名 日興電気	事業所名 日興電気		
	函館拓北電業	佐藤電氣	佐藤電氣	函館拓北電業	函館拓北電業	函館拓北電業	函館拓北電業
	奥尻電氣	信興電氣	協興電氣	内工事	内工事	内工事	内工事
	電業	電業	電業	電業	電業	電業	電業
	株式会社	株式会社	株式会社	株式会社	株式会社	株式会社	株式会社
	伊東研一	坂庄脇中大金中額福宮	新馬蝦	菅工鈴山小館若大森	牧工	野藤秀博	二名
		本坂村平本野田野下	城渕名	原藤木内山山月谷川		吾勝	
		勝里謙博信正幸	秀孝雅	義雅正			
		郎聰美二幸年誠洋士司	志幸人	修光博工博司元巧誠			

○函館の話題に戻りますと昨年十二月に東北新幹線が八戸まで伸び海峡線に“スーパー特急白鳥”が新たに走り、從来からの台湾チャーター便に加えて東北方面からの観光客も好調の様で、力を入れています。日本の景気はGDPの40%を占める個人消費が増大しなければ回復はしないとある学者が言っています。世のお金持の皆さん是非とも無駄遣いをして下さい。イラクの戦争も北朝鮮の不穏な動きも経済にはマイナスに働き、人口十五億位と言われば10%以上の高度成長を続けている中国も物価が下がりぎみでデフレ傾向だそうです。

日本の景気はGDPの40%を占める個人消費が増大しなければ回復はしないとある学者が言っています。世のお金持の皆さん是非とも無駄遣いをして下さい。イラクの戦争も北朝鮮の不穏な動きも経済にはマイナスに働き、人口十五億位と言われば10%以上の高度成長を続けている中国も物価が下がりぎみでデフレ傾向だそうです。

○函館の話題に戻りますと昨年十二月に東北新幹線が八戸まで伸び海峡線に“スーパー特急白鳥”が新たに走り、從来からの台湾チャーター便に加えて東北方面からの観光客も好調の様で、力を入れています。今年六月には新函館駅もオーブンとなり駅前区画整理ビルも九月頃には増築部が供用開始の予定で空・陸業も大きく進むと思います。又函館空港ターミナルビルも九月頃には増築部が供用開始の予定で空・陸とも国際観光都市函館の発展の基盤は整備されつゝあります。現代において電気は必須なものだと思います。組合員の皆様には知恵を絞つて悲観的に計画しても行動する時は楽観的に”今年の御奮闘をお祈りします。

あしたの光で “ごこちよい”を作ります。

## 東芝ライテック株式会社

北海道電材営業部函館営業所

電話 040-0062 函館市大繩町二十一番十四号

電話 411-1224 一



快適を科学します

## 松下电工株式会社

函館出張所

電話 041-0824 函館市西桔梗町五八九番地一〇七

電話 491-1525 一

電気設備機器資材の総合卸商社

## 大興電機株式会社

本社 041-0815 函館市西桔梗町五八九一三一五

センタ商品 041-0851 電話 491-1622 一

営業所 049-3104 電話 511-6030 一

山越郡八雲町内浦町 三二六一五

未来環境を語る・造る

## 株式会社 工三や

函館市富岡町二丁目四一一一  
電話 041-0811 札幌・営業所  
本社 札幌・営業所 鉄路、苦小牧  
(代表者)四三一三〇一一一

電気工事材料  
音響通信機器  
総合商社

## 石垣電材株式会社

本社 060-0006 札幌市中央区北六条西二三丁目一番地  
支社 053-0006 苫小牧市新中野町一丁目三番二二二号  
函館営業所 040-0074 函館市松川町五四三七番二二〇番  
(○一三八)四五一二番  
(○一三八)四五一二番  
(○一三八)四五一二番  
(○一三八)四五一二番

松下电工(株)  
代理店  
日立電線(株)  
特約店

## 北進商事株式会社

電話 040-0021 函館市的場町十九番二十一号

FAX 551-1374 一

情報社会をパフォーマンスする

## 田中商事株式会社

函館営業所

電話 040-0072 函館市龜田町十三番八号

本社・東京 営業所・札幌、札幌東、鉄路

電設資材総合卸



## 有限会社 アイワ電材

函館市西桔梗町五一四番十五号  
TEL (0138)491-3336  
FAX (0138)491-3030

